

第12回愛媛免疫疾患研究会開催のご案内

謹啓

時下、先生方におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、この度、下記要領にて、第12回愛媛免疫疾患研究会を開催致したく存じます。ご多忙と存じますが、是非ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

謹白

日 時:2017年2月18日(土)17:00~19:00
場 所:リジェール松山 7階 ゴールドホール
住 所:松山市南堀端町2-3 TEL:089-948-5632
会 費:500円(大学院生・医学部生は無料。下記単位取得は別途1,000円戴きます)

一般演題(17:00~18:00)

座長 愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理学部門 教授 増本 純也 先生

1、「ブラウ症候群/若年発症サルコイドーシスの発症機構の解明と

創薬に有用な無細胞Nod2-ノドソームの再構成」

愛媛大学学術支援センター 病態機能解析部門 岩崎 智之 先生

2、「トシリズマブが著効した再発性多発軟骨炎の2例」

愛媛大学医学部附属病院 第一内科 特任講師 松本 卓也 先生

3、「忘れられがちな自己免疫性肝疾患:硬化性胆管炎とは？」

愛媛大学大学院医学系研究科 地域医療学講座 准教授 熊木 天児 先生

大野芳敬 黒田太良 小泉光仁 今村良樹 畔元信明 横田智行 徳本良雄 阿部雅則 日浅陽一

4、「難治性ネフローゼ症候群にリツキシマブを投与した症例」

市立宇和島病院 副院長 林 正俊 先生

特別講演(18:00~19:00)

座長 愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理学部門 教授 増本 純也 先生

「 生物学的製剤の作用から考える関節リウマチの免疫学的病態 」

演者 東京大学大学院医学系研究科 内科学専攻 アレルギー・リウマチ科
講師 藤尾 圭志 先生

* 日本リウマチ学会教育研修会単位:1単位(単位取得費1,000円)

* 本セミナーは愛媛大学大学院医学系研究科及び医学部生の科目別履修生を対象とした大学院講義(大学院フォーラム)としても実施します。大学院生と科目別履修生は、当日配布されるレポート用紙に講義概要等を記述し、提出してください。5点満点で採点されます。

* 会終了後、情報交換会の場をご用意しております。

共催 愛媛免疫疾患研究会
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社